

2022年1月20日

各位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都中央区銀座六丁目2番1号
 大和証券オフィス投資法人
 代表者名 執行役員 宮本 聖也
 (コード番号: 8976)

資産運用会社名
 大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 福島 寿雄
 問合せ先 コーポレート本部 部長 安住 健太郎
 TEL. 03-6215-9649

資金の借入 (J-REIT 向け ESG 評価ローン含む) に関するお知らせ

大和証券オフィス投資法人 (以下、「本投資法人」といいます。) は、本日、下記のとおり、3,450百万円の資金借入 (以下、「本件借入」といいます。) を決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件借入内容

借入先	借入金額 (百万円)	借入利率	借入日	借入・ 返済 方法	返済期日
株式会社三井住友銀行	1,000	全銀協3ヶ月 円 TIBOR+0.250% (注2)	2022年 1月31日	無担保・ 一括返済	2025年 1月31日
三井住友信託銀行株式会社	1,000	全銀協3ヶ月 円 TIBOR+0.200% (注2)			2024年 9月30日
株式会社三菱UFJ銀行 (J-REIT 向け ESG 評価ローン (注1))	950	全銀協3ヶ月 円 TIBOR+0.250% (注2)			2025年 1月31日
株式会社新生銀行	500				

(注1) J-REIT 向け ESG 評価ローンの詳細につきましては、2019年3月26日付で公表の「資金の借入れ (J-REIT 向け ESG 評価ローン含む) 並びに「MUFG J-REIT 向け ESG 評価 supported by JCR」評価取得に関するお知らせ」をご参照ください。

(注2) 利払日は、各年の2月、5月、8月及び11月の各末日 (但し、当該日が営業日でない場合は翌営業日となり、翌営業日が翌月となる場合はその直前の営業日) です。利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、利息の計算期間開始の2営業日前に公表される全銀協3ヶ月円 TIBOR に基づき算出します。
 全銀協日本円 TIBOR は、全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ (<https://www.jbatibor.or.jp/rate/>) をご参照ください。

2. 借入の理由

2021年12月16日付取得済資産 (以下「直近の取得済資産」といいます。) の取得資金 (なお、直近の取得済資産については一時的に自己資金で取得済) に充当するためです。なお、直近の取得済資産につきましては、2021年10月20日付プレスリリース「ワールドホールディングスグループとの資産の入替及び開発関連諸契約締結に関するお知らせ (神田須田町二丁目開発プロジェクト)」をご参照ください。

3. 契約締結日

2022年1月20日

4. 本件後の有利子負債の状況

本件借入後の有利子負債の状況につきましては、参考資料をご覧ください。

5. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本件借入の返済等に関わるリスクに関して、2021年8月23日に提出した有価証券報告書「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」の記載内容に変更は生じません。

以上

【参考資料】

(1) 本件借入後の有利子負債残高

2022年1月31日時点の想定

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金（借入期間：1年以内）	34,000	34,000	0
長期借入金*（借入期間：1年超）	159,350	162,800	+3,450
借入金合計	193,350	196,800	+3,450
投資法人債	9,000	9,000	0
合計	202,350	205,800	+3,450

* 長期借入金の内、1年以内に返済期日を迎える残高は短期借入金に記載しております。

(2) 本件借入後の変動金利有利子負債と固定金利有利子負債の比率

2022年1月31日時点の想定

(単位：百万円)

	有利子負債総額	比率
変動金利有利子負債	36,350	17.66%
固定金利有利子負債*	169,450	82.34%

* 固定金利有利子負債には、金利スワップ取引によって固定金利化した負債も含まれています。

* 本投資法人のホームページアドレス：<https://www.daiwa-office.co.jp/>